

# 学年通信

# 第8号

大阪府立今宮高等学校 2学年通信

〒556-0013 大阪市浪速区戎本町2-7-39

☎ 06 (6641) 2612

FAX 06 (6645) 7608

HP <http://www.osaka-c.ed.jp/imamiya/>

進路おめでとうございます

22期2年生 担任・副担任

	担任	副担任	学年主任
1組	佐伯 淳(理科)	八重原 弘章(理科)	青木 徳子 (国語)
2組	福地 知輝(数学)	森 一真(英語)	
3組	永井 秀夫(英語)	金井 尚哲(数学)	
4組	浅田 浩子(社会)	金井 尚哲(数学)	
5組	赤銅 竜(英語)	松川 晶子(音楽)	
6組	藤本 僚祐(体育)	森 一真(英語)	

今宮2年で誇らしい経験を



2年生になったみなさんは、2年生にふさわしいこの成長を遂げたでしょうか。選択科目が多くなって教室移動をするとき、もう友達とではなく、自分ひとりで移動することになります。その移動の道は、自分だけが歩く道でもあります。友達関係も変わるかもしれません。それは、自分だけがたどる成長への道です。そんな道をたどって、みなさんに成長していったほしいと思います。変わろうとしている友人を見て自分も変わってください。刺激を与えてくれる人は、かけがえのない友人です。

みなさんは今宮高校に合格したとき、自分自身のそれまでの努力が報われ、自分を誇りに思ったことと思います。今宮高校の1年間の生活のなかで、「誇らしい気持ち」を持つ経験ができたでしょうか。今の自分より少しでもよい、ましな自分になりたい、そんな心はどんな人間にもあります。そして少しでも前進したとき、ひとは自分に自信が付き、「誇らしい気持ち」になると思います。その気持ちは、さらに自分を伸ばすことのできる大切な種になります。学習、クラブ活動、自治会活動など、どんなことでもかまいません。今宮2年は、絶好の機会をみなさんに提供してくれます。その機会をつかむか逃すかはみなさん次第です。今宮2年で「誇らしい気持ち」をどんどん経験し、こころの成長を遂げてほしいと思います。

「自己を見つめ、自己の可能性を求める。」

こころざし学、第2ステージへ

昨年1年間「産業社会と人間」では、総合学科ならではの学びの時間として、いろいろな取り組みを行いました。「高校生になった!」と思っていた1年生にとって、「大学訪問」は自分の進路を考えていくための大きな刺激になったことと思います。現在進行中の「野外スクーリング」も、「自分たちの手でプランニングしていく」という作業が、3泊4日をどう過ごすかが迫られている作業であるということをしつかりと自覚していることと思います。充実し満足のいく内容になるか、せつかくの機会を「なんとなく…」な状態で過ごしてしまうか、ひとり一人の「主体性」と「企画力」が大きく問われていきます。22期生のスクーリングが、過去のどの先輩たちよりも独創的で充実したものになることを期待しています。

さて、今年は「総合的な学習」に、**3つの企画を中心**に進めていきます。

1学期は、「**卒業生に聞く**」Ⅰ、Ⅱ（進路講演）

2学期は、「**国際理解**」（JICAの活動を知る）

3学期から3年生にかけて「**今高生の主張**」です。

自分の「これからの人生」を模索しつつ、まずは、一番身近にある「卒業後の進路」を決定していかなければなりません。遠い未来のために、近い未来を、そして今の自分をどう結びつけていくか、そのために何が必要か、3つの企画を通じて考えていきたいと思っています。

「総合」委員になって、「主体性」という力を磨いてみませんか？

昨年の「産業社会と人間」の時間は、「産社委員」の活動で支えられてきました。「産社委員」の人たちは、主体的にかつ責任をもって、活動をしてくれました。委員たちの中から、今までの自分をさらに成長させていく「機会」になったという声を聞いています。

総合学科ならではの学びの時間であると同時に、自分を磨く時間にもしてみませんか？ 2年生では「総合的な学習」を支えるスタッフとして、すすんで活動してくれる人を待っています。是非、立候補してください。



